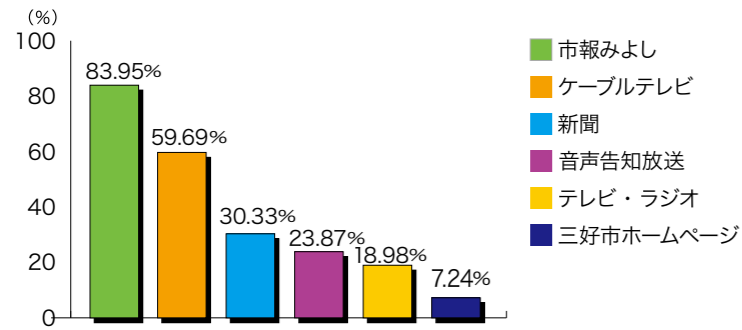


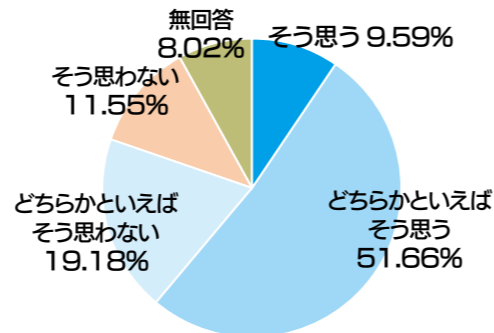
Q 三好市の行政情報を、普段どのような方法で取得されていますか



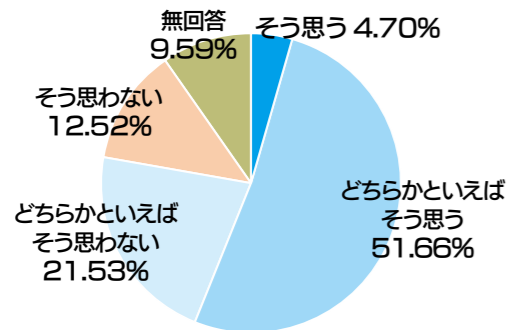
複数回答可能で質問したところ、「市報みよし」が83.95%で最も高く、次いで「ケーブルテレビ」、「新聞紙」、「音声告知放送」、「テレビ・ラジオ」、「三好市ホームページ」の順でした。市の情報取得として市報への期待は依然として高いことがうかがえます。

Q 三好市は、市民協働でまちづくりをすすめていると感じますか

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると61.25%でした。昨年度より0.27%向上し、約6割の方が市民協働をすすめていると感じています。そう思わない理由では、「一部の人達だけで取り組んでいるように思う」、「市民の意見があまり反映されていない」、「弱者が取り残されているように思う」、「具体的な姿が見えない」などでした。*市民協働は、市民の皆さんと市がお互いの役割を理解し、協力・連携してまちづくりに取り組むことです。今後とも、取り組み内容などをわかりやすく伝えていくことが必要となっています。



Q 三好市は、市政情報が十分提供され開かれた市政が行われていると感じますか

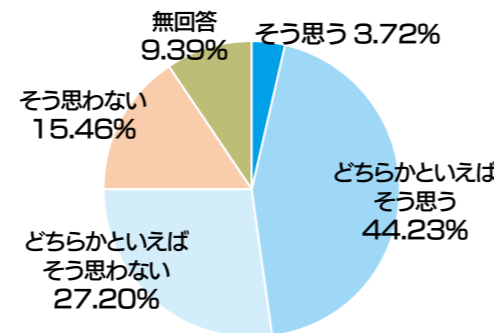


「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると56.36%で、昨年度より5.05%低下しました。そう思わない理由としては、「開かれた市政が見えない」、「情報の公開が少ない」、「積極的に調べなければ分からないことが多い」、「情報入手方法がない」などでした。より充実した行政情報の発信と市民の多様な意見を十分反映できるよう、広聴活動の充実に努めます。



Q 三好市の行政は、効率的に運営されていると感じますか

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると47.95%で、昨年度より3.22%低下しました。そう思わない理由としては、「行政が効率的かどうかよく分からない」、「市の庁舎が分散して不便」、「職務に対して人件費が高い」、「全体の連携がとれていない」などでした。市民の皆さまのご理解とご協力を得ながら、引き続き効率的な行政運営に努めます。



調査結果は、市民の皆さまが日ごろの生活の中で感じられている現状値ととらえ、今後の施策（事業）展開に活用していきます。お忙しいところ本調査にご協力をいただき大変ありがとうございました。

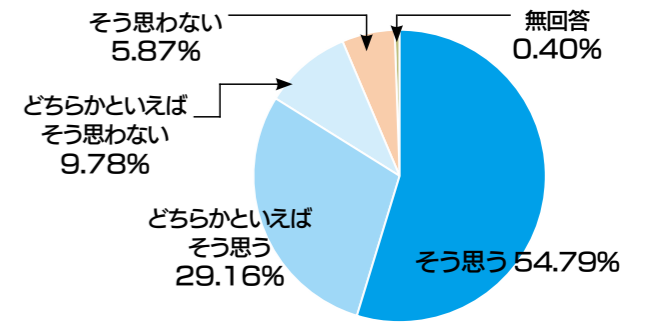
お問い合わせ先 **三好市役所総務課**（電話 72-7600）

市民意識調査の結果を報告します

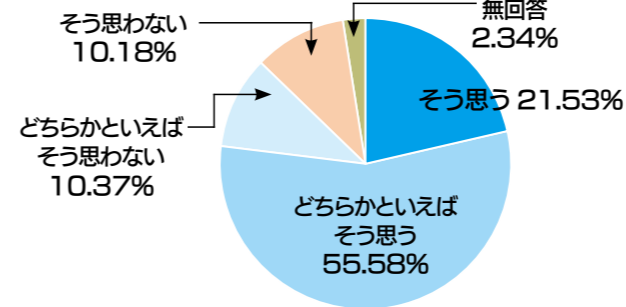
- 平成27年度の市民意識調査を、5月11日から28日まで実施しました。
- 調査の内容は、①自身のことについて ②日常生活について ③子育てについて ④市の広報活動について ⑤人権について ⑥男女共同参画について ⑦市民参画や行政改革について、44項目の質問に対しご回答をいただきました。
- 【調査概要】三好市全域を対象とし、20歳以上の市民1,200人（無作為抽出）に調査票を送付し、511人（回収率42.58%）から回答を得ました。

Q あなたは、現在の所に住み続けたいと思いますか

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると83.95%の方が住み続けたいと思われています。そう思わない理由では、「働く場がない」、「イノシシ、猿が出て畑が作れない」、「車がないと生活に不自由である」、「石崖ばかりで、地震や大雨時など不安」などでした。



Q 三好市内は、生活に必要な道路が整っていると思いますか

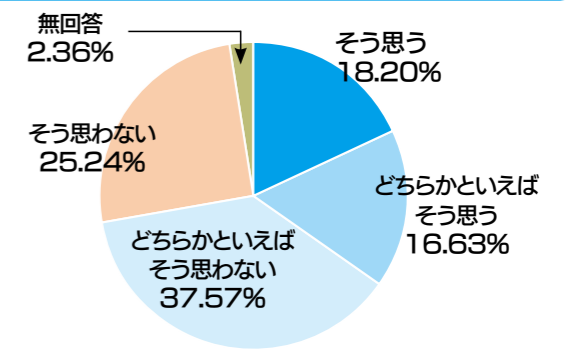
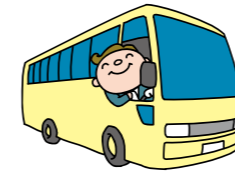


「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると77.11%でした。そう思わない理由では、「道幅が狭い」、「舗装がでこぼこで段差がある」、「ガードレールが少ない」、「山の集落まで広い道路がぬけていない」などでした。

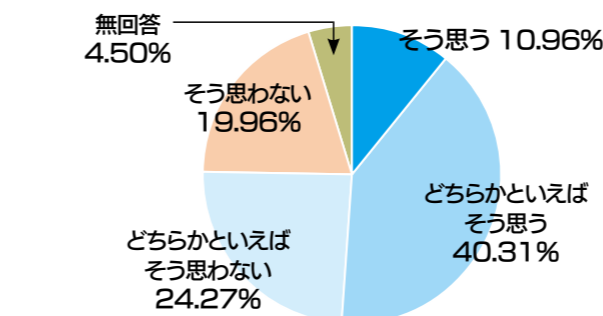


Q あなたは、市内の移動に不便を感じますか

「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると、34.83%でした。理由としては、「自家用車が使えない場合、公共交通機関が少ない」、「細い道が多い」、「子供たちの通学などで便が少ない」などでした。



Q 三好市は、適切な医療が受けられる環境が整っていると感じていますか



「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」を合わせると51.27%でした。そう思わない理由としては、「医者が少ない」、「地域内に病院が少ない」、「出産時に利用できる病院がない」などでした。

